



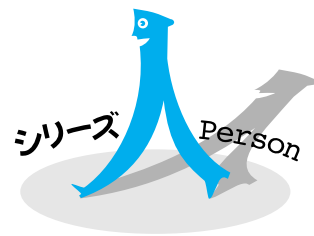
メイド・イン・アキタのすばらしい工芸品ができれば...

## 美術工芸短大の新学長

いし かわ よしみ  
**石川 好**さん(54歳)

「各界の講師を招いての公開講座や学長講座といったユニークな試みも取り入れたいと考えています。また、学生を勇気づけ、学校に来る意味を教えたい。学生の夢実現のため、私の力を一杯ついやします。」  
任期は四年。学生たちを愛し、ものづくりを愛する熱い心で、キャンパスに新しい魂を吹き込んでくれる。

「この時代、職人と呼べる人材を育てていくことはとても重要なことだと思います」と石川学長。最初にキャンパスを見たときから、「これは面白い！」というヒラメキがあったそうです。  
「大学にとって一番大切なのは学生です。学長の役割は、学生たちの能力を最大限に引き出せるような環境づくりをすること。また、ここは公立の大学なので、地元に貢献するものでなければなりません。卒業生で小さな会社とか作って、メイド・イン・アキタのすばらしい工芸品ができたらいいですね」と、この大学に対する意気込みを語ります。



# 学生の力を引き出す 総合プロデューサーに

この四月、作家の石川好さんが秋田公立美術工芸短期大学の新学長に就任しました。石川さんは大宅壮一ノンフィクション賞受賞の「ストロベリーロード」など、数々の著作がある作家、評論家。縁あってこの秋田の大学で、学長として腕をふる

るつもりになりました。  
「美しいものづくり」をめざす美術工芸短大は、産業界で通用する実践的技術者を養成する大学です。  
「父親が大工だったこともあって、私は職人というものが大好きなんです。これか

## 美術工芸短期大学 彫金卒業生の作品展示・販売

とき：5月1日(火)から

ところ：秋田公立美術工芸短期大学「アトリエももさだ」

美術工芸短大の彫金を専攻した卒業生たちが、彫金作品のブランドを立ち上げました。ブランド名は「ホジャ」。スペイン語で「葉っぱ」という意味です。世界にひとつしかないブランド品。あなたもいかがですか。

問い合わせ 秋田公立美術工芸短期大学 ☎ (888) 8100



ブローチ、指輪